

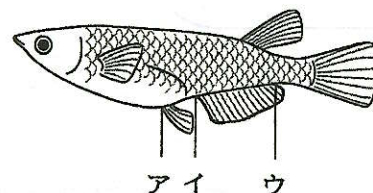
魚のふえ方、育ち方(2) メダカさんらんの産卵

く
み

な
ま
え

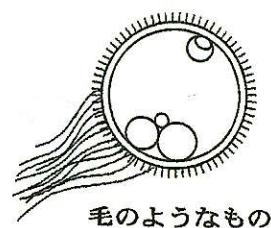
点

1 次の図は、メダカのメスの体を書いたものです。



- (1) メダカがはやく泳ぐときは、おもにどのひれを使いますか。
ひれの名まえを書きなさい。()
- (2) たまごは、ア、イ、ウのどこから出てきますか。()

2 産うまれたころのメダカのたまごをスケッチしました。
あとの問いに記号で答えなさい。



- (1) 水温が何度くらいのとき、よくたまごが産
まれますか。()
ア. 10℃～15℃
イ. 20℃～25℃
ウ. 30℃～35℃

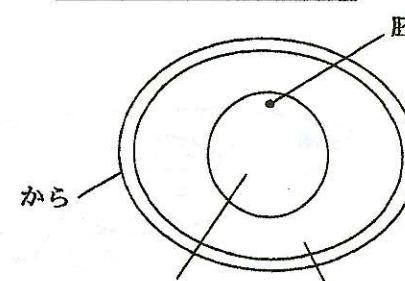
- (2) メダカは、たまごをどこに産みつけますか。()
ア. 水面近くに浮かせる。 イ. 水底の砂の上 ウ. 水草
- (3) 実物のたまごの大きさは、どれくらいですか。()
ア. 0.1mmくらい イ. 1mmくらい ウ. 5mmくらい
- (4) たまごについている長い毛のようなものは、どんなことにつご
うがいののでしょうか。()
ア. 水草につく イ. たまごをまもる
ウ. 毛を使ってたまごが動く

3 メダカのたまごについて、下の()の中に当てはまることばを下
の[]から選んで書きなさい。

メダカをふやすには、オスとメスを同じ水そうで飼う。や
がてオスとメスは、ならんで泳ぐようになる。そして、メス
がたまごを産むとき、オスのメダカは(ア)を出
し、たまごにかける。(ア)がたまごに入ること
を(イ)といい、そのたまごを(ウ)
という。(ウ)はやがて、日がたつにつれ、たま
ごの中で、メダカに育っていく。

[受精じゅせい 受精卵じゅせいらん 精子せいし]

ニワトリのたまご



ニワトリなど、鳥のなかまもたま
ごを産みます。

では、たまごのどこがヒヨコにな
るのでしょうか。黄身がヒヨコに
なっていくのでしょうか。

そうではなくて、1～2mmほどの
胚はいという部分がヒヨコになるところです。

これは、たまごをわってみると、黄身の表面に1か所色のちがう
ところがあるので見つけられます。

では黄身は、何かというと、ヒヨコが育っていくときの栄養分と
して、使われていくところです。

魚のふえ方、育ち方(1) メダカを飼う

くみ

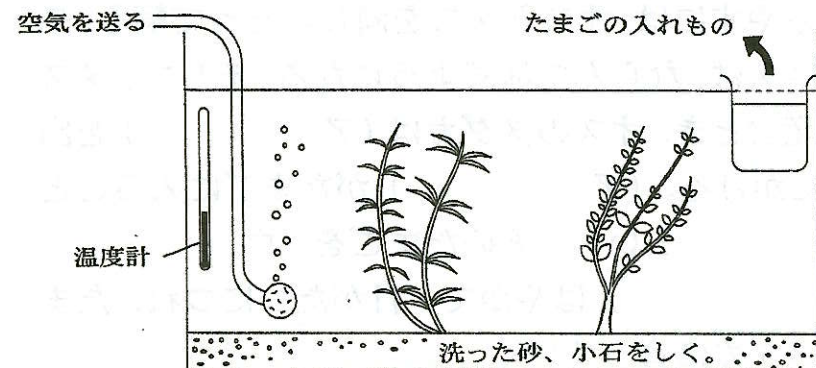
な
ま
え

点

動物の中にはたまごでふえるものが多いね。モンシロチョウなどの昆虫のなかまもそうだし、鳥も魚もたまごでふえる。メダカを飼ってたまごを産ませて、ふやしてみよう。



1 メダカを飼って、たまごを産ませるために、下のような水そうをじゅんびしました。

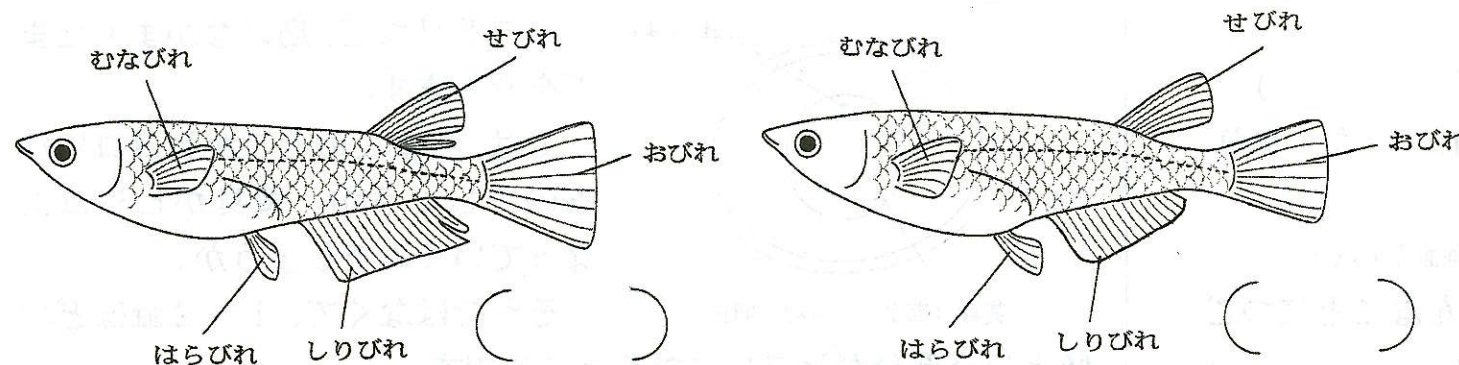


メダカは、手に入れやすいヒメダカを入れます。水は水道水なら1～2日くみおいた水を入れるか、カルキぬきなどの薬品を入れます。

- (1) 入れるメダカは、どのようにしますか。()に正しい記号を書きなさい。
- ア オスとメス1匹ずつ入れる。 ()
- イ メスだけを10匹くらい入れる。
- ウ オスとメスを10匹くらいずつ入れる。
- (2) 水草を入れるわけは、メダカが呼吸する(息をする)のにつごうがいいということがありますが、もう1つ理由があります。それは何でしょうか。
- ()



2 メダカのオスとメスの絵です。



メダカのオス、メスは、ひれで見分ける。オスの方はしりびれが大きく、せびれには切れこみがある。これは受精するとき、オスがメスの体を、このひれでくるむようにするのに、つごうがいいといわれているよ。

- (1) オスかメスカを上()に書きなさい。
- (2) オスとメスは、どこを見て見分けますか。ちがいがわかるところを、2か所書きなさい。
- ()と()を見て見分ける。

花と実(1) 花のつくり①

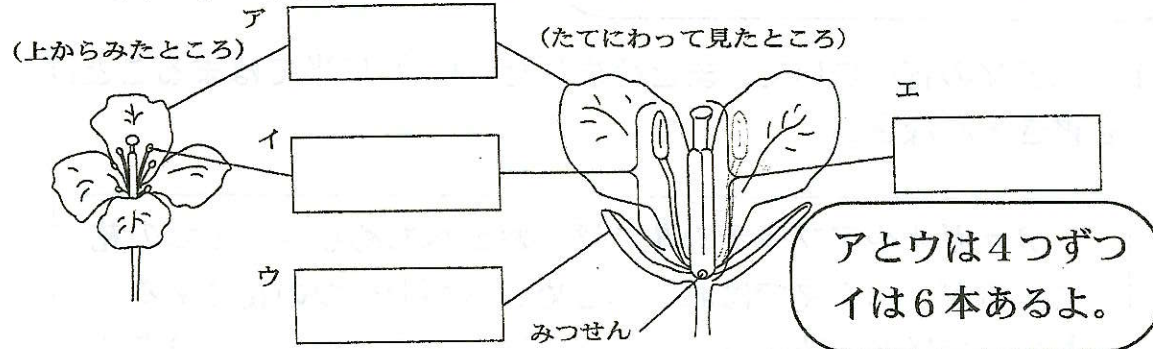
くみ

なまえ

点

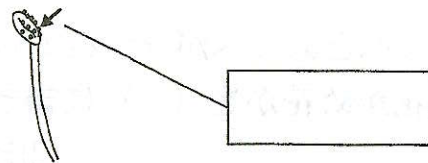
1 下の図は、アブラナの花のつくりを表しています。

(1) 下の□に当てはまる、各部分の名まえを書きなさい。

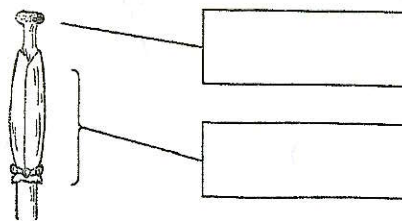


(2) イとエを虫めがねで大きくしてみました。

A. イの先の方(↓)から出ている黄色い粉を何といいますか。



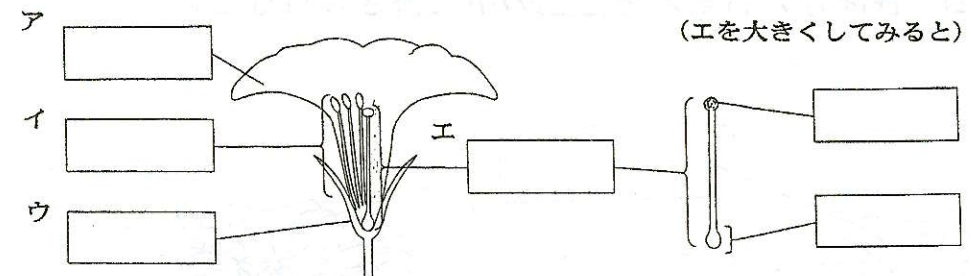
B. エの先の方と下のふくらんでいるところを何といいますか。



ほかの花にもおしべやめしべはあるかな？



2 アサガオの花のつくりを調べました。各部分の名まえを□の中に書き入れなさい。



3 花のつくりについて、まとめました。() に当てはまることばを下の [] から選んで書き入れなさい。

- ・アブラナの花もアサガオの花も、まん中に1本の(ア)があり、そのまわりに何本かの(イ)がとりまいてる。さらにそれらの外側に(ウ)があり、いちばん外側に(エ)がある。
- ・花のまん中にある(オ)の先の方を(カ)といい、下のふくらんでいる部分を(キ)という。
- ・(ク)の先からは(ケ)という粉が出ている。

花びら、おしべ、めしべ、がく、
柱頭(ちゅうとう)、子房(しぼう)、花粉(かふん)

花と実(2) 花のつくり②

くみ

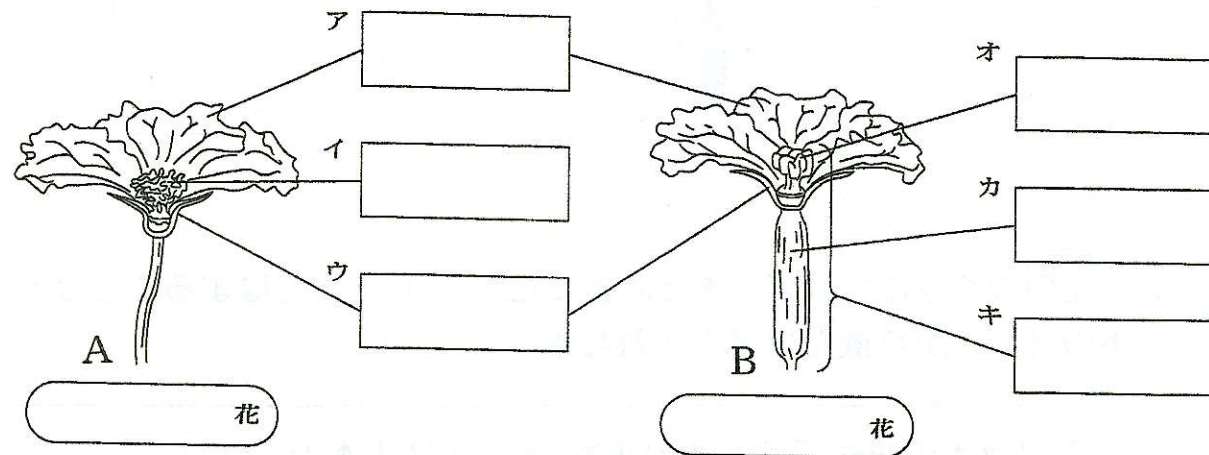
なまえ

点

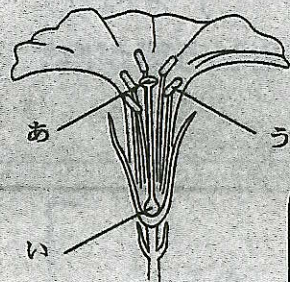
1 下の図は、へちまの花のつくりを表したものです。

(1) A、Bのそれぞれの花を何花とよんでいますか。○の中に書きなさい。

(2) 各部分の名まえを□の中に書き入れなさい。



(3) ヘチマの花をアサガオの花とくらべました。ヘチマの花のイ、オ、カは、アサガオの花では、あ、い、うのどこに当たりますか。あ、い、うの記号で答えなさい。

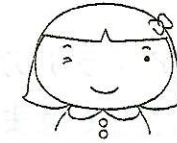


イ = ()
オ = ()
カ = ()

アサガオでは1つの花にそろっているのに、ヘチマでは、別べつの花に分かれているんだね。



アサガオやアブラナとちがって、形のちがう2種類の花があるわ。



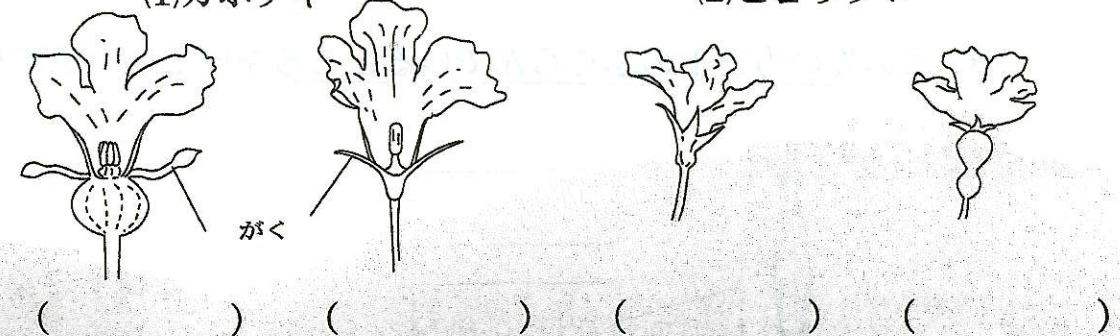
(4) ヘチマの花について、まとめました。()に当てはまることばを書き入れなさい。

アサガオやアブラナの花では、おしべもめしべも1つの花にあるが、ヘチマではおしべとめしべが別べつの花にある。おしべだけある花を()といい、めしべだけある花を()という。

2 ヘチマのようにおしべとめしべが分かれている花は、ほかにもあります。絵を見て、お花かめ花かを()に書きなさい。

(1)カボチャ

(2)ヒョウタン



ヘチマと同じウリのなかまのキュウリやスイカも、お花とめ花がさくよ。実になっていくのは、どちらの花だろうね。